

令和6年度 宮城県石巻商業高等学校 「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす			
各教科指導目標	国語	○			地理歴史		○		公民		○	○	数学		○		理科		○	
	国語を適切に表現し、理解する能力・伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばし、人生を豊かにする態度を育てる。			我が国及び世界の歴史・生活・文化の特色について理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き、貢献する自覚と資質を養う。			現代社会の基本的な問題について考察し公正に判断するとともに人間としての生き方、在り方や良識有る公民としての態度を育てる。			事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培いそれらを積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を育てる。			自然に対する関心や探求心を高め、探求する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育てる。							
	保健体育	○	○		芸術	○	○		外国語	○			家庭	○	○		商業	○	○	
	心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成する。			芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、表現と鑑賞の能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。			外国語を通じて、外国の言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。			生活に必要な知識と技術を習得させ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する能力を育てる。			商業に関するスペシャリストとして必要なビジネスの基礎・基本の定着を図り、倫理観をもってビジネスの諸活動に取り組むことのできる人材を育成する。							
学年共通						かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標											
指導内容	①校は「独立自尊」の精神を持ち、実践できる人物の育成			◎	◎	◎	1年	○自主性豊かな生徒を育てるために、学年団で一致協力し指導する。 ○心身ともに健全な生徒を育てるために、基本的な生活習慣を身につけさせる。 ○創造性豊かな生徒を育てるために特別活動や学校行事等に積極的に参加させる。												
	②「抱け！日本一の志を！」のスローガン			◎	◎	◎		2年	○個性を伸ばし、自己実現を図る生徒を育てるために自己の適性を理解及び把握させ、早期に進路目標を設定させる。											
	③礼儀作法の指導・徹底(爽やかな若者になるために)			◎	◎	◎	3年		○次世代の能力を身につける。 ○自己の能力・適性を把握し、進路達成のために必要な情報・資料を収集する。 ○進路に応じた実力の養成と、各種検定試験による資格取得を目指す。											
	④心を込めた掃除・整理整頓の励行					◎		○自らプロジェクトを立ち上げ「生きるチカラ」を実践の中で身につける。 ○社会・経済情勢の把握や進路情報の収集を促し、健全な職業観と勤労観に基づいた進路目標の確立を図る。 ○自己の適性・能力を生かせる進路目標が達成できるよう、各種検定試験による資格の取得や目標に応じた実力の養成を図る。												
	⑤資格取得の推進				◎															
	⑥朝読書の推進・徹底			○	◎	○														
指導内容			ねらい			指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす									
1年	基礎力診断テスト			自己の基礎学力を客観的に把握し、今後の学習に生かす。			国数英	4・8月	6	○	○									
	企業人による職業講話			第一線で活躍している社会人の講話を通じて職業についての理解を深める。			特別活動	5月	1	◎	◎									
	進路適性検査			自己の興味・関心や適性を知り、進路意識を高める。			LHR	9月	1	○	◎									
	若手社会人交流会(ミライプラリ)			具体的な説明を受けることにより進路意識の高揚を図る。			LHR	12月	3	○	◎									
	先輩の進路体験を聞く会			進路を達成した先輩の進路体験を実際に聞き、進路意識の高揚を図る。			LHR	1月	1		◎	○								
	進路別説明会			進路希望別の必要な情報・資料を収集する。			LHR	2月	2		◎									
2年	基礎力診断テスト			自己の学力を把握し、学習意欲を高める。			国数英	4月・8月	6	○	○									
	総合的な探究の時間			地域課題のための探究活動を通し、社会における自己の役割や責任を自覚し、よりよく課題を発見し解決していくための資質能力を育成する。			総合的な探究の時間	4月～3月	35	○	○	◎								
	インターンシップ			職場体験を通し生きがい、やりがいがあり、自己を生かせる進路を考えさせる。			LHR	10月	12	○	○	◎								
	進路別説明会			最終学年をむかえるにあたり、進路意識の深化と具体的な進路志望先の決定をうながす。			LHR	12月	2	○	◎									
	進路適性検査			自己理解と職業観を育てる。			特別活動	1月	1	○	◎									
	先輩の進路体験を聞く会			進路を達成した先輩の進路体験を実際に聞き、進路意識の高揚を図る。			LHR	1月	1		◎	○								
3年	基礎力診断テスト			自己の学力を把握し、進路目標の設定の参考にする。			国数英	4月	3	○	○									
	進路ガイダンス			進路の達成に向けて、「志」こそが物事を成就させる根源であることを認識し意識の高揚を図る。			LHR	5月	4	○	◎									
	オープンキャンパス及び職場訪問			進路希望先を訪問し、最終的な進路決定の参考にする。			その他	7～8月	6	○	◎									
	進路集会			進路達成に向けて生徒の士気を上げる。			LHR	9月	1	○	◎	○								
	企業人による面接指導			より実践的な模擬面接を通し、進路実現に向けてのスキルを高める。			特別活動	9月	2	◎	◎	○								
	石商マーケット			授業で学んだ内容を総合的に実践し、実社会で役立つ力を身につけさせる。			総合実践	9月・11月	6	◎	◎	○								
	フォローアップ講座			社会人としての礼儀・マナー等について学び規範意識を醸成する。			LHR	2月	1		◎	○								
								合計時間	94											